

# 東北女性が最幸になれるサロンづくりで美容業界を改革し地域の活性化にも貢献



ゆめづくり東北株式会社  
代表取締役

## 中村 太雅氏

東北エリア専門のエステサロン「The Slim Line」を展開する、ゆめづくり東北(株)の代表取締役。"人生に夢づくり、ゆめ溢れる人づくり"を理念に掲げ、サロン経営を通じて東北の女性に夢と幸せを届ける活動を行なっている。



お客様に選ばれ続けるサロンになるためにはお客様の声に耳を傾けることが大切。カウンセリング教育にも力を入れていて、全スタッフ共通のトークマニュアルツールを使用しカウンセリング品質を高めている。



研修の講師には、「あなたから買いたいと言ってもらえる人間力」を付けるメソッドを持つことで有名な渡辺ゆきよ先生を迎え、スタッフの人間力を高めてお客様に求められるサロンを目指している。

スタッフ一人ひとりが主人公となり、過去・現在・未来を記す「ブランドブック」は、「ここで働いてよかった」と感じてもらうための取り組みの一つ。形になることで、やりがいを再確認できる機会に。



Rena Endo

ゆめづくり東北株式会社  
代表取締役

## 楠本文哉氏

ゆめづくり東北(株)の代表取締役を務め、1年で6店舗、2年で10店舗を超えるエステサロン「The Slim Line」を展開。また、「マシンを売らないメーカー」をコンセプトとした(株)b-modelsの代表としても活躍中。

ともにまずは秋田にサロンを開業。お世話になっていているエステティック業界に恩返ししたいと、サロンの職場環境と雇用の改善に乗り出しました。

— そのために貴サロンでは、どのような取り組みを行なっていますか。

**楠本** 東北エリアのなかで当サロンは、給与や休みの待遇面が高レベルに達しています。具体的には、全店舗の営業時間が9〜18時まで、日曜日完全休み、年間休日数は130日超え、平均給与も東北の女性の職場の約1.3倍以上。このように、東北のエステティシャンが子どもを育てながらでも働ける職場づくりを実現したことで、求人には年間400件近くの応募があります。さらに、現職のスタッフが仲間を紹介してくれ



### The Slim Line の未来

エステティシャンを生涯の職業に人間関係に悩まずに辞めてしまうエステティシャンも多く、勤務年数が低いという業界の課題があります。10年、20年後の未来を見ながら働き続けたいと思えるような職場にするための教育を施し、お客様にも選び続けてもらえる「最高のサロン」をつくります。

**2人でかなえた、働く女性も幸せになれるエステサロン**

— 現在、共同経営で東北を中心にサロンを展開しているお2人の、出会いから現在に至るまでの背景を教えてください。

**中村代表(以下敬称略)** 楠本は以前勤めていた経営コンサルティング会社の先輩で、ともにエステサロン経営者をサポートするため、全国を駆け回っていました。そのなかで、エステ業界のたくさんの魅力に気付き、「さらにエステ業界をよくしていきたい！」という気持ちを2人とも強く持っていました。その後、2人別々のタイミングで前の職場を退職し、一度はそれぞれの道を進みましたが、ある日「東北に夢があふれるサロンを出店しよう」というお互いの考えが一致し、一緒に起業することに。

**楠本代表(以下敬称略)** 私は経営コンサルティング会社を退職後、マシンを売らないメーカー、をコンセプトとした(株)b-modelsの代表になりサロンを対象とする商売を始めましたが、働くうちにサロン自体の改革も必要だと思い始めました。

ることも多くうれしく思っています。

**中村** 待遇面はもちろんですが、東北にこだわりサロンをつくらうとしていることや、東北の女性を幸せにする、という弊社のミッションに共感して応募してくれる人が多いのもうれいですね。

— メーカー直営型のサロンであること、また、共同代表制も貴サロンの強みではないでしょうか。

**楠本** 給与が高く休みが多いだけのサロンをつくるだけでは価値のあるサロン、を目指すためには、設備を充実させることも大切。弊社のグループ会社がメーカー企業のため、運営サロンへ圧倒的な台数の機器の導入が可能になります。数多くのメニューを実現し、「こんなにそろっている店はない」「また新しいメニューが増えた」と、お客様を飽きさせない仕組みづくりもできています。

**中村** 共同代表制という点も強みの一つですね。お互いの得意分野を共通認識できているため、何かあった際に、どちらが対応すべきかをその場で瞬時に判断することができています。

**生涯働けるサロンを増やし、エステ業界東北を改革する**

— 一つひとつの貴サロンの強みは、今後どのようにエステ業界に貢献

### The Slim Line の未来

地域の価値を上げられる存在へ「ミシュランのお店に行きたい」と人が足を運ぶように、「価値ある仕事があるから東北に行きたい」と思うようなサロンをつくりたい。東北へ移った人が幸せになれば、そこを豊かな場所に変えられるので、そうすることで地域にも貢献していきたいです。



特に東北エリアは、47都道府県の中でも給与水準が低めで、サロン数も少ないことから、エステティシャンにとって厳しい環境ではないかと感じていました。そこまずは、そんな東北エリアのエステティシャンを「日本で一番幸せにするサロン」をつくるため、2021年7月、中村と

きると思いますが。

**中村** エステティシャンは、お客様と直接向き合わないといけない職業だからこそやりがいもあり、自分の価値を見つけられる仕事。しかし、よい給与や待遇で働けるサロンがなければ、エステティシャンになりたい、続けたいと思う人の数が減ってしまい、業界が縮小してしまいます。我々はこのような、東北の女性が幸せになれるサロン、をつくり続けていき、2025年には30店舗展開を目指しています。

**楠本** ただサロンを拡大していくのではなく、店長やマネージャーなどの役職者を増やす目的のため、店舗数を増やすことが必要になります。あらゆる方面から、エステティシャンを、生涯の仕事、にできる場所をつくっていきます。

### The Slim Line

エステティシャンのキャリアも女性としての人生も諦めず、夢を実現するエステサロン。現在、東北エリアに、瘦身専門店「The Slim Line」、全身脱毛専門店「The Smile Line」と、小顔フェイシャル専門店「アコガレガオ」を展開中。

